

失敗しない社内システム導入

人材育成上の課題・目標

- ・業務をシステム化するために必要な考え方や進め方を知りたい
- ・システム化にあたり、企業経営の課題の抽出から解決までを同時に進めたい
- ・ユーザとITベンダの役割を知りたい
- ・システムを導入するための計画を立案したい
- ・システム化に伴うコストの考え方を知りたい
- ・システム化の全体像を理解し、ITベンダに対する確かな要望を出せるようになりたい



課題解決・目標達成を目指して

- ・システム化推進担当者の役割を理解する
- ・システム化に必要な業務の流れを理解する
- ・経営課題を整理し、システム化に向けた検討ができる
- ・課題解決案から導入計画を作成できる
- ・ユーザの役割を理解し、システム開発を進めることができる
- ・ITベンダに対して、コストに基づいた確かなシステム要件を示すことができる
- ・開発するシステムの全体像を把握し、管理できる

コースのねらい

業務をシステム化する上で、必要となるシステム構築の流れやユーザ視点におけるシステム化に必要な知識を理解する。

カリキュラム（例）

	基本項目	主な内容（例）
基本要素	■ 業務とシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの導入目的 ・システムの種類 ・システムの要件
	■ 開発手順とユーザの役割	<ul style="list-style-type: none"> ・システム開発の手順 ・ユーザと開発ベンダの役割 ・要求定義の重要性 ・要件定義の難しさ
	■ システムのコスト	<ul style="list-style-type: none"> ・コストの考え方（開発経費、運用経費、改修経費等） ・開発工数による積算 ・システム種別によるコスト比較
	演習（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・経営に係る課題抽出と課題解決（あるべき姿の創出） ・導入計画書の立案 ・システム要件の定義
応用・実践要素（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・システム開発のプロジェクト管理 ・費用対効果の算出とシステム要件の定義 	

日程設定と受講料（例）

- (1) 1日（6時間）コース
3,300円（税込）
- (2) 2日間（12時間）コース
5,500円（税込）

- ※ 金額は、1名あたりの受講料です。
- ※ 6～30時間の間で設定可能です。

推奨対象者

中堅層、管理者層

関連コース

- A 生産管理
 - ・在庫管理システムの導入
- A 流通・物流
 - ・流通システム設計
 - ・物流システム設計
- A バックオフィス
 - ・DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
 - ・DX（デジタルトランスフォーメーション）の導入
 - ・データ活用で進める業務連携
 - ・企業内でIT活用を推進するために必要なマネジメント
- B 組織マネジメント
 - ・成果を上げる業務改善
 - ・ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善ほか

※ 基本項目は必須としますが、主な内容や演習、応用・実践要素は、ご要望に応じてカスタマイズすることが可能です。
なお、訓練時間によっては、上記の全ての内容を実施できるものではありません。